

見どころ案内

ドウダンツツジ

(ツツジ科)

真赤に色付いた紅葉が見事です。4～5月頃に白いつぼ型のかわいらしい花を咲かせます。

2018年12月1日

通巻第397号

展示会のご案内

◇展示資料館 1F(9/22～12/25)

特別企画展「バオバブ展」

◇展示温室(11/24～12/25)

クリスマス飾るフラワー展

ダルマガク (キク科)

日本海側の海岸の岩場に生える多年草です。葉はビロード状の毛で覆われていて、こんもりとした株になり、乾燥や強い風に耐えます。薄紫色の花が咲いています。

熱帯
スイレン
温室
休館中

ゴールデン チェーンツリー (キントラノオ科)

長さ30cmの穂に数百個の花が房状に垂れ下がって開花しています。当園では初開花、国内での開花例も少なく、当園で2例目です。

合掌バナナ (バショウ科)

上と下の実がくっついた状態が合掌しているように見えることから合掌(がっしょう)バナナと呼ばれます。大温室リニューアルオープンに合わせて新たに導入したもので、当園初結実です。

クログネモチ (モチノキ科)

たくさんの赤い実が付いています。濃い緑の葉と赤い実のコントラストが美しいです。雌雄異株なので、赤い実が付いている株は雌株です。

ヤツデ (ウコギ科)

葉が複数に裂けることから八つ手と呼ばれますが、実際は七つか九つに裂けることが多いです。白い花が咲き始めています。

ヤマコウバシ

(クスノキ科)

落葉樹ですが春先まで葉が落ちません。葉をもむと香りがあることから「山香ばし」。本日から合格祈願のお守りとして売店で販売します。

コダチダリア

(キク科)

メキシコ・中南米原産の遅咲きダリア。今年は未だ霜害を受けることなく、うす紫色の花がたくさん咲いています。

子福桜・三波川冬桜・ 十月桜 (バラ科)

秋にお花見…と思われるかもしれませんが、桜の花が観賞できます。冬と春の二回楽しむことができます。三波川冬桜、十月桜は少し散り始めました。

カエデ (ムクロジ科)

カエデ(モミジ)の仲間が真赤に色付いています。日本庭園横のカエデ園も見ごろを迎えています。

